

プロネクサスベトナム現地レポート

(2024年10月 VOL.63)

プロネクサスベトナムが、2024年9月のベトナム現地情報をお伝えいたします。
 今回のテーマは、ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）の動向についてです。

【FDI 動向の概要（2024年1月1日～9月20日）】*9月の数値は20日時点の値

1. 日本の対越投資動向

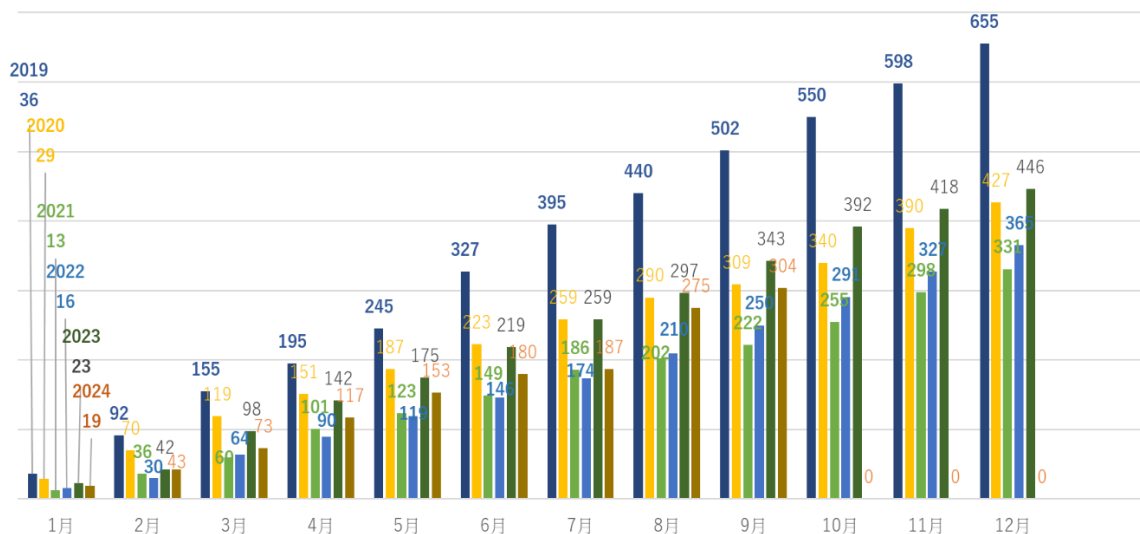
- 日本の2024年1月1日から9月20日までのFDI投資額は約**25.8億USドル**（*2023年同期間：約29.0億USドル、88.9%）
- 日本の2024年1月1日から9月20日までのFDI投資件数は、**457件**（*2023年同期間：514件、91.8%）
- 証券投資件数を除いた日本の2024年1月1日から9月20日までのFDI投資件数は、**304件**（*2023年同期間：343件、88.6%）

*下グラフ参照

*証券投資を除くFDI投資件数の統計データは、会社設立や増資等の日系企業の直接的な進出動向の判断指標の一つとなる数値です。

*データ引用元：ベトナム外国投資庁

【比較】新規投資件数の推移：2019年から2024年の累計件数の推移



2. 世界の対越投資動向

2024年9月までの値ですが、海外からのベトナムへの直接投資は、98の国と地域から投資が行われており、投資金額・投資件数の上位5か国は以下のとおりです。

■投資金額の上位5か国（金額：USドル） ■投資件数の上位5か国（件数）

1位	シンガポール	約73.5億
2位	中国	約32.3億
3位	韓国	約28.9億
4位	香港	約25.9億
5位	日本	約25.8億

1位	中国	1,245
2位	韓国	1,179
3位	シンガポール	707
4位	日本	457
5位	香港	442

*データ引用元：ベトナム外国投資庁

*「新規投資の金額・件数」「追加投資の金額・件数」「証券投資の金額と件数」の合計で順位を算出（2024年1月1日～9月20日）

<2024年1月から2024年9月までの海外からのベトナムへの投資の状況>

2024年1月～9月までのベトナムに対する海外からの直接投資は、[払込資本金]が173億米ドル以上、前年同期比で8.9%増加いたしました。特に、海外からの[新規投資件数]は前年同期比で大幅に増加（2024年1月～9月：2,492件（前年同期比：4.3%減少））いたしました。また、[登録資本金]については、247億8,000万ドル以上に達し、前年同期比11.6%増加いたしました。

また、新規の[登録資本金]の総額は135億5,000万USドル（前年同期比11.3%増）となり、同様に海外からベトナムへの既存プロジェクトに係る増資に関しては、1,027件行われ（前年同期比7.3%増）、金額は76億4,000万USドル（同期比48.1%増）となりました。

<2024年9月20日時点の海外からの投資累計額>

2024年9月までの全期間にベトナム全体に対して申請された累計の[*登録資本金]の総額は、4,917億1,000万USドルであり、これに対して実際に払い込みされた[払込資本金]の総額は3,145億USドル（64.0%）になっております。

*申請時に登録を行う〔登録資本金〕全額を支払う必要はなく、実際に払い込まれた資本金を〔払込資本金〕として区別します。なお、〔登録資本金〕と〔払込資本金〕が一致している場合、親子ローンなどの借入を行うことができないため、投資を行う場合は注意が必要です。

<国際通貨基金、ベトナムの2024年経済成長率を6.1%と予想>

国際通貨基金（IMF）執行理事会は、ベトナムの2024年の経済回復と成長率が6.1%に達すると見通しを示し、同国に対する2024年第4条協議を終了しました。これは引き続き力強い外需、底堅い海外直接投資（FDI）、緩和的な政府政策に支えられています。

IMFの報告書によると、不動産セクターが完全に回復するには時間がかかるかもしれませんが、企業が高水準の債務を処理するにつれて、国内需要は徐々に改善すると予想されています。インフレ率は今年、ベトナム国家銀行の目標である4~4.5%程度になると予想されます。IMFは、主に食品価格の上昇によってインフレ圧力が高まっていますが、コア・インフレは安定していると指摘しました。

報告書は、ベトナムの対外経常収支が2023年にGDP比5.8%という大幅な黒字を計上しましたが、これは主に輸入の縮小によるものだと強調しています。IMFの理事たちは、ベトナム経済がパンデミックから回復するにつれて顕在化した内外の課題の中で、マクロ金融の安定を維持するためのベトナム当局の迅速な行動を称賛しました。

しかし、下振れリスクは依然として高いとも指摘しました。世界経済の成長が鈍化したり、地政学的緊張が続いたり、貿易摩擦がエスカレートしたりすれば、主要な経済ドライバーである輸出が弱まる可能性があります。さらに報告書は、為替相場の圧力が長引けば、国内インフレ率の上昇につながる可能性があるかと警告しています。

また、IMFは「不動産セクターと社債市場の低迷が続くと、銀行の信用拡大能力に予想以上に悪影響を及ぼし、経済成長を阻害し金融の安定性を損なう可能性がある」と懸念を表明しています。こうした課題を踏まえ、マクロ金融の安定化を図り、脆弱性に対処し、持続可能で環境に配慮した包括的な成長を確保しながら、マクロ金融の安定性を強化し、これらの脆弱性に対処するための改革を実施するためのさらなる努力が必要であることも強調しています。

*引用元

Vietnam Briefing 「IMF Projects 6.1% Growth for 2024 for Vietnam Amid Challenges」

<https://www.vietnam-briefing.com/news/imf-projects-6-1-growth-for-2024-for-vietnam-amid-challenges.html/>

(参照 2024/10/1)

Viet Nam News 「IMF forecasts VN's economic growth to reach 6.1 per cent in 2024」

<https://vietnamnews.vn/economy/1664067/imf-forecasts-vn-s-economic-growth-to-reach-6-1-per-cent-in-2024.html>

(参照 2024/10/1)

Viet Jo「国際通貨基金、ベトナムの24年GDP成長率予想+6.1%に上方修正」

<https://www.viet-jo.com/news/economy/241002185126.html>

(参照 2024/10/03)

以上、プロネクサスベトナムが海外からの投資動向について、お知らせ致しました。

次回は、【ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）10月の動向について】をお伝え致します。

【Disclaimer】

- 本資料は、情報提供を目的として作成しております。
- 本資料に記載の情報は、会計・税務・法律上の観点からのアドバイスを含むものではありません。
- インターネット上を含む、一切の無断転載を禁止しております。
- 本資料の情報は、株式会社プロネクサスが作成元より提供を受けており、著作権は、原則として作成元に帰属します。いかなる目的でも、本資料の一部または全部を無断で使用すること、または、いかなる方法で複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与などを行うことを禁止しております。
- 本資料に記載された情報は、作成元が信頼できると判断したものを根拠として作成を行っておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊社および作成元は、当該情報に起因して発生した損害について、その内容の如何に関わらず、一切の責任を負いません。